

頑張れー!!!

—第66回徳島駅伝—

(詳細は18ページに記載しています)



令和2年4月より

2P

幼稚園の預かり保育実施

5P

ぶぶるパークに新駐車場整備

10P

一般質問に7人



議会の
詳しい情報が
閲覧できます。

幼稚園の預かり保育実施

令和2年4月1日より

12月定例会は、12月3日から12月13日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、令和元年度の補正予算、条例改正など15議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には7人の議員が登壇して、職員の有給休暇取得や避難訓練などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。



足代幼稚園の元気な子どもたち

12月13日に開催された本議会で、松浦町長から、以下のような[※]幼稚園の預かり保育実施についての説明がありました。

■町では、平成30年4月から保育所の民営化と同時に、幼稚園の預かり保育が計画されていた。しかしながら、保育所の民営化が延期となり、預かり保育も延期されていた。子育て支援の一環として、来年4月より町内の4幼稚園での預かり保育を行うように準備を進めている。

■幼稚園の預かり保育は、1幼稚園に最低職員2人必要で、うち1人は保育士か幼稚園教諭免許を有した人が条件であり、職員の確保できる幼稚園

から預かり保育を進めたい。

■幼稚園の預かり保育の使用料金は、他市町村の状況や現在の児童クラブ負担金2000円の見直しを含め検討していく。

■年末年始を除く月曜日から土曜日まで提供し、幼稚園教育開始前・終了後・長期休業期間（夏休み・冬休み・春休み）を対象として提供する。

■また、児童クラブでの受け入れ学年は、6年生まで拡大予定で準備を進めている。

※預かり保育とは、幼稚園での教育時間終了後も、仕事をはじめさまざまな事情がある保護者の子どもを預かる仕組みです。

補正 12月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名		補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第4号)		1億6725万9千円	78億4529万3千円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	8925万2千円	16億2881万円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第3号)	811万円	1億6405万5千円	賛成12、反対1で可決
	浄化槽事業(第4号)	30万円	8389万9千円	全員賛成で可決
	後期高齢者医療事業(第3号)	2万1千円	2億1274万1千円	全員賛成で可決
水道事業会計(第1号)	収益的支出	12万1千円	2億7085万9千円	全員賛成で可決

自治体クラウドシステムへの変更 セキュリティ水準の向上に

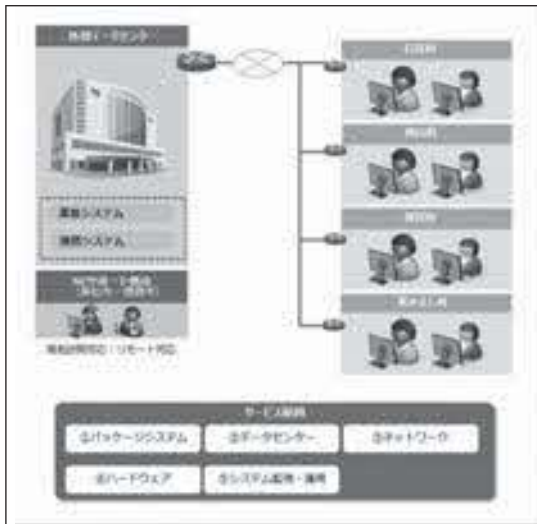
委員

自治体クラウドとは、どのようなもので、どのような効果があるのか。

企画課長

自治体クラウドとは、住民基本台帳・税務・福祉などの情報システムやデータを、外部のデータセンターにおいて管理・運用し、複数の自治体で共同利用する取り組みである。

従来、それぞれの自治体が庁舎内で情報システムを保有・管



自治体クラウドイメージ図

理していたが、システムの共同利用や業務の標準化等により、運用コストの低減、セキュリティ水準の向上、また庁舎が被災した場合でも業務の継続性が確保でき、住民サービスの向上が図れるなどの効果がある。

本年度当初から石井町、神山町、那賀町と本町で共同運用の協議を進めてきたが、今般導入するシステムの選定が終了した。システム変更に伴い、データ切り出し作業を令和2年1月より実施したい。データ抽出費用5429万6千円。運用の開始は、来年12月を予定している。

また、ネットワークのサポート拠点施設は高松市及び徳島市、外部データセンターは高松市内に置く。

陳 情

陳 情 の 名 称	代 表 者	審 査 結 果	採 決 の 結 果
「マクロ経済スライド」を廃止し、最低保障年金制度の創設を求める意見書の採択に関する陳情書	全日本年金者組合徳島県本部 委員長 井上 尚	継続審査	全員賛成で可決
国民健康保険税を協会けんぽ並みに引き下げる改善を求める陳情書	徳島県生活と健康を守る会連合会 会長 井出 幸夫	継続審査	全員賛成で可決
生活保護基準引き下げ中止を求める陳情書	徳島県生活と健康を守る会連合会 会長 井出 幸夫	継続審査	全員賛成で可決
電気設備工事・管設備工事の分離発注推進を求める陳情書	(一社) 徳島県設備業協会 会長 石川 雅一	採択	全員賛成で可決

※採択された陳情は、関係機関に意見書として提出します。

12月定例会における議案審議の賛否状況について

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。

議 席 番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
氏 名	小川 勉	吉井 武	川原 進	三好 正治	井添 伸一	川原 勝市	南 雅彦	横関 道恵	坂本 健二	槇山 幸一	坂本 正一	長谷川 吉正	中川 祐司	安藤 孝明
令和元年度公共下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	×	○	○

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※発=発議、陳=陳情、請=請願 ※議案の名称は短縮してあります
※通常の採決の場合に、11番坂本議長は採決に加わりません。

東みよし町議会では総務産業建設、教育厚生部の2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを12月5日、9日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

教育
厚生

蒸気式回転釜修繕 安心安全な給食配食のために

委員

給食センターのどの調理器具を修繕するのか。

学校教育課長

平成15年17年が経つ東みよし町学校給食センター。児童・生徒のために毎日約1250食の給食を作っている。



配管の修繕が必要な回転釜

※回転釜はホテル、病院、学校の給食施設など、大量に調理をする業務用の厨房で、焼き物・炒め物・煮物などさまざまな調理に用いる大型の釜。回転ハンドルを操作して、釜を傾けることができ。铸铁製やステンレス製で、熱源には電気・ガス・蒸気がある。

調理室に設置されている*蒸気式回転釜3台の戻り配管付け根部分でシール材の腐食により、蒸気漏れが発生している。配管の腐食部分を交換修繕する。修繕料46万1000円。

教育
厚生

給湯用循環ポンプ修繕

利用者の不便解消のために



修繕が必要な給水管

委員

デイサービスセンターのどこを改修するのか。

福祉課長

平成5年4月に開設されたデイサービス「さざんか荘」では、給湯用循環ポンプが老朽化により湯量が減少しており、給湯用循環ポンプを交換する。修繕料25万。

また、平成4年4月に開設されたデイサービスセンター「おおぐす荘」でも、風呂の湯が漏水している状況である。配管の漏水箇所修繕及びポンプ老朽化に伴う取替工事の設計委託を行う。委託料100万円。

教育
厚生

特

別支援教室を移転改修 快適な教育環境を確保

委員

どのような教室を改修するのか。

学校教育課長

足代小学校には、特別支援教室が3教室あり、その内の1教室がパソコン教室の一部をパーティションで仕切った部屋である。パソコン教室の使用時には、利用者たちの声なども聞こえるため、落ち着いて授業が受けられない状況がある。

そこで、児童の快適な教育環境を確保するため、利用頻度の少ない



パーティションで仕切られたパソコン教室

い教育相談室の半分をアコーデイオンカーテンで仕切り、新しい特別支援教室とする。エアコン、照明、ホワイトボードなどを新しく設置する。改修工事費95万8000円。

教育
厚生

合併浄化槽への交換工事 加茂公民館の環境整備に

委員

なぜ、合併浄化槽にするのか。

生涯学習課長

加茂公民館は、建設されてから40年が経ち、当初からトイレは単独処理浄化槽を設置していた。しかし、平成13年4月1日から浄化槽法の改正により、既存の単独浄化槽は合併浄化槽への設置替えに努めなければならなくなっていた。

そこで、10月から実施している「東みよし町浄化槽



合併浄化槽に交換される加茂公民館

合併処理浄化槽

市町村整備推進事業（PFI方式）を利用して、加茂公民館の単独処理浄化槽を、合併浄化槽に転換する。加茂公民館が公共施設の合併浄化槽へ転換工事第1号となる。合併浄化槽は、40人槽となり工事分担当金が43万3千円で、宅内部分の工事が297万円。

※合併処理浄化槽は、し尿と生活雑排水を併せて処理する浄化槽で、単独処理浄化槽は、し尿（トイレの汚水）のみを処理する浄化槽。

総務
産業建設

ぶ

ぶるパークの駐車場整備 自然とのふれあいの場所拡張

委員

ぶぶるパークのどこを整備するのか。

産業課長

国土交通省の「水辺の楽校事業」で三加茂地区の吉

「ぶるるパークみかも」は、

野川沿いに整備された施設である。6つのゾーンに分かれている敷地内には、サッカー場やパークゴルフなどのスポーツ施設、野外コンサート等のイベントに活用される広場、芝生が敷き詰められたのびのび遊べる遊戯広場、

水遊びが楽しめるじゃぶじゃぶ池などさまざま。今回、国土交通省がぶぶるパーク内に整備した角の浦大橋西側の2350平方メートルの敷地を、再生クラッシュランを敷いて駐車場に整備する。工事費725万円。また、旧陸上レーン撤去後に芝生を植付け、芝生広場として整備する。工事費用100万円。



駐車場整備箇所

教育
厚生

児

児童公園の複合遊具修繕

児童の安全確保を優先

委員

遊具をどのように修繕するのか。

福祉課長

旧三好保育所のプール南側に位置する児童公園には、子供たちが遊べるブランコ、シーソー、スイング（子供がまたがり、前後に揺らして遊ぶ遊具）などの遊具が設置されている。遊具は、平成17年に設置されてから14年が経ち、老朽化が進んでいる。保守点検を行った結果、危険性が高く緊急修繕か、更新が必要となる遊具が見つかった。今回、滑り台は、一部に木を使用している部分を修理交換。ブランコは、金属部分と座面を修理交換。シーソーは、軸の部分の修理。スイングは、揺れる金具部分を修理する。修繕工事費250万円。



児童公園遊具写真。



補修される大型遊具木の部分

総務 産業建設

オ

アシス公園内の建屋修繕 台風による強風のため破損

委員

オアシスの建

育んでいる。

しかし、9月22日～23

屋が被災したのか。

日にかけて襲来した台風

産業課長

吉野川ハ
イウエイオ

アシスの西側公園は、南側が吉野川に隣接している。隣接した南側の園外の斜面には、高さ20mを超える木々が

生え、緑豊かな環境を
修繕撤去費86万円。



木々が倒れ掛かった建屋



破損した建屋

総務

産業建設

町

道加茂中庄線改良

通行の安全と利便性のために

委員

どのような改良工事をするのか。

建設課長

町道加茂中庄線は、幅員4.6m、

延長98.5mの道路である。道路の幅員内には、蓋の無い幅80cmの用水路と電柱が設置してある状況である。児童の通学路にもなっており、転落や衝突の危険があるため、水路の改良とともに蓋を設置する。

また、電柱を道路から移設して、通行車両や歩行者の安全と利便性を高める改良工事を行う。工事費1370万円。



改良される町道加茂中庄線

総務 産業建設

事

業認定委託費用を追加 土地取得関連業務に200万円不足

委員

どうして費用が追加

になったのか。

総務課長

三加茂庁舎の東側に

庁舎を増築するため、民間の土地を取得する予定である。当初の計画では、事業認定費用を概算で400万円と見込んでいた

が、精査し見積もりを行ったところ事業認定業務に約600万円必要との結果となり、委託料が不足することになったため、不足分200万円を追加するものである。

※自治体が庁舎の建設増築など公共事業のために土地を取得する場合、県に

申請を行い、事業の認定を受ける必要がある。町では、三加茂庁舎増築にあたり、コンサルタント業者に事業認定業務を委託する予定である。



配置計画イメージ(敷地南側より)

庁舎統合建設等特別委員会

第5回庁舎統合建設等特別委員会の中間報告

一般質問の確認

第5回庁舎統合建設等特別委員会は、12月5日、午前10時から開催しました。

審査に入る前にまず、本委員会が設置される前の「庁舎統合特別委員会」で審議された内容を、12月3日に開催された議会開会日で井添議員が一般質問をされました。松田総務課長や町長からは具体的な答弁がなされなかったため、より詳細な内容を聞きました。

■確認すべき井添議員からの質問①「千年に一度の豪雨で吉野川が洪水で氾濫した場合、三加茂庁舎も最大3階の浸水をする。そんな場所に庁舎の増築をするべきではない。②職員の庁舎間の移動の年間の経費は約2500万円としている。その算出する根拠の一つと

して、庁舎間の往復の移動時間は1時間で換算しているが、40分で換算するべきではないか。③町長、副町長には三好庁舎へ週に1〜2回行つてはどうか。④千年に一度の豪雨の時は避難所とすべき三加茂庁舎より、三好庁舎のほうが安全だ。」との質問が出されました。

■行政の説明①「千年に一度の豪雨よる3メートルの浸水があれば、三加茂庁舎のみならず三加茂地区全体が浸水する。このような、大雨災害や吉野川氾濫などによる大規模な浸水被害の発生を想定した際、現在の三加茂庁舎の地下部分に設置されている非常用発電機や給電設備を新たに建設する増築庁舎の屋上に設置するなど、災害に強い庁舎を建設したい。②庁舎間の車での移動は往復30

分〜40分程度だが、職員が仕事をする時間、滞在時間を30分程度とし、合計1時間を想定している。③松浦町長からは、三好庁舎、中央公民館へはよく行つている。④三好庁舎の北側は急傾斜の山腹で、土砂災害警戒区域に指定されており、千年に一度の豪雨の時は三加茂庁舎のみならず、三好庁舎も危険である。」との補足の説明がありました。

委員からは、浸水対策の重要性の指摘のほか、加茂山の治山対策や三加茂庁舎が隣接する加茂谷川の氾濫対策についても並行して検討が必要であるという意見が出されました。

庁舎増築の今後の流れ

その後、松田総務課長より提出された資料に添いながら、これまでの経

緯について確認や、増築設計案、建設全体の流れなどについての説明がありました。

まず、庁舎の増築場所は三加茂庁舎の東側で、三階建てとすること。増築庁舎の一階には事業課関係の部署を配置し、2階には企画課などを、3階には町長、副町長室や災害対策室を配置するとの概要案を元に、さらに検討し、基本・実施設計を来年6月までに終え、事業認定や地権者との交渉が順調に進めば、来年度中に発注したい。工期は約12ヶ月で、令和3年度下旬には竣工予定であるとのこと。

庁舎統合に伴い、より良い住民サービスの提供を目指すため、各課の必要面積や動線・レイアウトなどを、オフィス環境整備のコンサルティング業務会社に委託し、現在両庁舎及び中央公民館の調査を行っていること。

また、庁舎増築後は三加茂庁舎を改修し、改修期間に三加茂庁舎の機能を一時的に増築庁舎に移動させ、改修後に元に戻し

てから、三好庁舎機能を移転させる。など、役場機能を継続させながら、段階的に移転及び改修工事を行う案であることの説明を受けました。

委員からの意見

委員からは、いろいろな質問がだされましたが、理事者側から「障がい者に優しい庁舎にしたので、増築庁舎はもとよりこの三加茂庁舎も改修時に対応したい。公用車の駐車場は南駐車場・西駐車場を予定し、職員の駐車場は三加茂中学校跡地を一部予定している。増築庁舎の建設費は約6億7千万円であり、引越しや三加茂庁舎の改修費用などが数億円位かかり、事業が遅くなればなるほど経費は増す。増築庁舎の建設費は合併特例債を充当し、その他の費用は基金を活用したい。」などの説明がありました。

三好庁舎の利活用計画を策定要請

委員会では、増築庁舎の建築場所や用地確保について、増築庁舎建設及

び統合計画の流れについて承認しました。町長及び町当局に対しては、移転後の三好庁舎の活用計画の策定を進めるとともに、町民への情報発信を行うことや、情報発信の方法について検討を深めるよう要請しました。

最後に、三好庁舎の利活用等についても、三好庁舎の利活用計画策定会議（若手主体）を前倒しし、本委員会でも審議を行い、設計や建設と同時進行で三好庁舎の利活用計画も策定・発表を行うよう要請をしました。

以上が、今回の主な審査内容です。行政側には、限られた最小の経費で、最大の効果が出るような設計案を次回の委員会に提出していただくたいと要望し、委員会を閉じました。

以上で、第5回の庁舎統合建設等特別委員会の中間報告といたします。

町の政策に生かせ

先進地視察

東みよし町議会では、今後の町づくり役に役立てるため先進地を視察し、調査・研究しています。

新潟県小千谷市 「(有)農園ビギン」

地産地消の農業法人

11/6

DATA 令和元年8月31日現在

商号	(有)農園ビギン
代表	南雲 信幸
本社	新潟県小千谷市
従業員数	6人



(有)農園ビギン本社。

(有)農園ビギンは、中山間の豪雪地域において、水稻、路地野菜、農産物加工による複合経営を実践。6次産業化の取り組みにより売上拡大と経営の安定化を図るとともに、周年営農を実現している。水稻31畝、露地野菜（スイカ、カリフラワー3ヘクタール・サツマイモ1畝等を栽培している。圃場の95%が借地で、「地域の農地をしっかりと守る」を理念に、耕作依頼を受けた農地は、ほとんど引き受け、耕作放棄地を出さないよう、地域農業の課題解決に力を入れ活動している。

サツマイモの6次産業化

以前からサツマイモ栽培が行われており、生いもとして出荷されていたが、貯蔵が難しいため出荷販売は秋に限定され、冬期の売上確保が課題となっていた。平成15年、サツマイモを専門的に学んだ女性社員の入社を契機に加工開発を開始。2年間の開発期間を経て平成17年にさつまいもプリン、さつまいもまんじゅう、スイートポテトを商品化、販売開始した。

さつまいもプリンは、小千谷市内5校および新潟市内小中学校の学校給食として利用され、着実に売上を伸ばし、売上は加工品全体の約3割を占めている。

平成19年からは焼いも販売にも取り組み、貯蔵施設ができた平成27年から本格的に販売。焼いも



サツマイモのスイーツ



保管されたサツマイモ

販売は年間を通じた需要が見込まれることから、焼いもを冷凍保存したものを新たに商品化。夏期の冷やし焼いもとして販売を開始し、冬期間に加工・販売を行うことで、夏場の現場作業との重複を避けている。

3人の女性従業員の消費者目線を取り入れながら、新商品開発に取り組んでいるとのこと。

社員の就業環境

就業環境については、労働者の希望に応じて完全週休2日制に取り組んでいる。代表も含めた常時従事者7名のうち、45歳未満が5名と若い世代が中心でかつ、女性が3名従事しており、シャワー室を備えるなど働きやすい環境を創っている。

地域への貢献

代表の南雲氏は指導農業士で、研修生の受け入れ、新規就農者等の支援を積極的に行っている。農業に興味がある若い人の雇用にも積極的に、地域のモデルケースとなっている。

また、商工会と連携し、市内におけるもち米需要の拡大、生産農家の所得確保に繋げているほか、地元小学校等の農業体験受入れを行い、子供の食育活動等にも貢献している。

所感

雪深い新潟で、サツマイモによる6次産業化の取り組みを間近に見せて頂き、このような取り組みができる経営者の発想や手腕に驚かされた。



南雲社長から説明を受ける議員

11/7

新潟県小千谷市「おぢや震災ミュージアム」

地震の様子を疑似体験

中越大地震で甚大な被害を受けた小千谷市と長岡市の4施設と3つのメモリアルパークを結ぶ中越メモリアル回廊の1施設。地震の疑似体験と、地震から復興までの月日をたどることで「備える」ことの大切さを伝えていくための施設である。

DATA	令和元年11月7日現在
施設名	おぢや震災ミュージアムそなえ館
場所	小千谷市民学習センター「楽集館」内



そなえ館の入口



そなえ館の解説図

防災学習施設で体験

平成16年10月23日午後5時56分新潟中越地方でマグニチュード6.8(最大震度7)死者68人、震度5弱以上の余震18回の大震災があった。ミュージアムそなえ館はその大震災状況から復興した経緯と教訓を学び、未来の災害にそなえて欲しいと建てられた防災学習施設である。

避難生活を学習

2階の楽集館では、発災から現在までの状況を市民の体験と教訓を集めて防災学習ができる5つのゾーンがある。なかでも避難ゾーンでは、この避難所も満員になる中で農家のビニールハウスを開放し、避難生活をしてきた様子も残っていた。



被災体験を聞く議員

所感

実際に地震を体験された職員の方から「この避難所は、非常に劣悪な環境状況であった」との説明を受けた。

最大震度7を記録した大地震の凄まじい地響きと揺れの様子をCGで再現した映像と音で臨場感のある地震の様子を疑似体験し、迫力のある体感ができた。

また、災害時の被災者の保護、避難所における生活環境の整備や救援物資の供給、配送などの重要性を深く学べた研修だった。

今後の課題

今回の視察研修を通じて、(有)農園ビギンではこれからの農業の取り組みや、おぢや震災ミュージアムでは大地震の疑似体験や避難生活の環境づくりがいかに大事かを勉強することができた。

毎年、日本のどこかが自然の猛威に襲われている昨今、防災減災は全国共通の課題であり、住民の皆さんが共通して理解し納得できる取り組みをしなければならぬ。今回の研修内容を十分に認識して、今後の議会活動に活かしていきたい。



まちの考えを問う

7 議員

18項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

第2次総合計画策定、説明は

企画課長 ▼ダイジェスト版を配布



おがわ つとむ 小川 勉 議員

小川

第2次総合計画策定

に向け、町内に住む18歳以上の住民の中から、2千名を無作為に抽出しアンケートを実施した。アンケート実施人数を2千名とした考え方、また、配布した内有効回収数は何枚か。さらに、その際に募集したワークショップへの参加希望者数は何名か。

企画課長

世論調査におけるサ

ンプルング数の決定は、調査対象の一部を調べることで調査対象全体を推測する「標本調査」とい

う手法が使われている。

国などが行っている標本調査は、信頼水準95%、標本誤差5%として設計され、これらの要素を算出式に挿入すると、母集団(町民数)150000人として計算した場合、375人あれば統計的にも信頼できる調査といえる。今回の有効回答数は1062人であり、統計的にも信頼できる調査である。

また、ワークショップへの参加希望者は現時点29名である。



第1次総合計画「東みよしさんプラン」

小川

最上位計画である「第2次総合計画・第2期総合戦略」を町民に説明し、理解を得る必要がある。

また、これらを実行していく町職員及び議会への説明も不可欠である。いづどのような方法で説明を考えているのか。

企画課長

町民には計画を要約

したダイジェスト版を町広報誌に合わせて各世帯へ配布。職員には、課長から周知徹底するとともに、全職員に配置しているグループウェアアシストムを通じて計画書の閲覧を図り、議会議員へは今議会に基本構想を議決事項として定める条例を提案している。基本構想を審議する中で、基本計画や総合戦略についても委員会等で説明する予定である。

未収金対策の推進強化を

副町長 ▼各課で共有体制を強化する

小川

より効率的な滞納整理者に対し行うべきである。

また、将来的には全課統一で悪質滞納者に対応する債権回収専門部署を創設してはどうか。

副町長

債権については、公的・私的債権に分類した上で、債権の性質が類似したものについて統一すれば事務の効率化が図れると考えているので、各課間で調整を進めたい。

また、将来的には全課統一で悪質滞納者に対応する債権回収専門部署を創設してはどうか。

小川

町が直接取立てできる強制徴収債権(町税、国保等)であれば、差押えや担保権の実行を。直接取立てができない非強制徴収債権(町営住宅使用料、学校給食費等)であれば、強制力のある法的手続きが実行可能となる取り組みを全ての滞納

現時点では、債権回収専門の部署を創設する考えはない。



未収金

国土強靱化地域計画の策定は

総務課長 ▼ 国土強靱化に関する事業を集約



吉井 たいし 議員
よしい たいし

吉井

地球温暖化の影響と

思われる大規模な災害が発生し、その都度様々な対策を講じて、復旧・復興を繰り返してきた。

この様な状況に対し、被害を最小限にとどめ、迅速に回復させる、強靱な国づくり、地域づくりを目指すための、国土強靱化地域計画はどの様に策定するのか。

総務課長

国土強靱化は、大規模な自然災害に備えるため、事前の防災・減災、それから迅速な復旧・復

興に資する施策を総合的に取り組み、強靱な国づくり、地域づくりを推進するもので国土強靱化基本計画、4項目に基づく。

①人命の保護が最大限守られること ②国家及び

社会の重要な機能が致命的な障害を受けずに維持

されること ③国民の財産及び公共施設に係る被害の最小化 ④迅速な復

旧・復興の基本目標を掲げ町が実施している国土

強靱化に係るものを抽出し補強しながら策定

していく。

吉井

自然災害

に対する危険箇所の総点検などの事前対策、防災設備の整備

防災意識の向上の重要性を考慮した体制づくり。

また、庁舎統合建設では、災害対策本部や主要電源

設備、非常用発電設備を分館最上階に設置すれば

浸水リスクを回避することができ、業務の継続

維持体制等も計画に入れるべきだと思う。



パンフレット防災まちづくり・くにづくり

寄附行為の禁止について

議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています。



議員が町内のお祭り、会合、スポーツ大会、親睦旅行などに対して、「寄附やお祝い」「飲食物の差し入れ」などや、「病氣見舞い」「入学や卒業等の祝い金」「お中元やお歳暮などの贈り物」を贈ることが禁じられています。

(ただし、議員本人が出席する結婚披露宴の祝儀や葬儀の香典は罰則の対象となりません。)

■会費を伴う行事案内を議員へする場合は、会費金額とあわせて、その旨を案内状等に明記していただければ幸いです。

総務課長

自然災害に対する防災

減災対策、住民の生命と財産の保護については、ハード面では災害リスクに対する各種対応、公共施設の耐震化率の向上、防災倉庫や備蓄品の拡充や庁舎機能強化も計画に含め考えたい。

ソフト面では、防災関連イベント、学習会、訓練等の開催、行政情報を一元管理できるGISシステムの導入や消防団員や防災士の登録促進を考えたい。そして農業保険の加入拡大も含むあらゆる分野の復旧・復興の取り組みの検討が必要と考えている。

そして、災害時の避難情報、避難所の配慮、農業被害の復旧対策として農業保険への加入を要件化する検討が必要と思う

自主防災組織の組織率は

総務課長 ▼ 町内には87組織あり、率は84・2%



みよしまさはる 三好正治 議員

支援していきたい。

組織活動補助金として、基本50世帯までを1万円、50世帯を超過する時は1世帯当たり200円を加算している。

組織の活動を支援するために、年2回自主防災

組織と消防団の連絡会を開催し、連携の強化と防災知識の習得などを図っている。

また、自主防災組織の強化を図るためには、今後、地域や小学校区で自主防災会が自主的に連絡会等の立ち上げを行うこと

三好 平成28年10月に、「東みよし町避難所運営マニュアル」を策定している。

町として、このマニュアルに沿って職員に避難所開設訓練等の実施と町内13カ所の避難所ごとの運営、指揮に当たるために担当職員の組織体制を構築してはどうか。

総務課長 この「東みよし町避難所運営マニュアル」は、各避難所において、自治会等で組織する避難所運営委員会を設置し、各自主防災組織、自治会において、それぞれの避難所を自分たちで運営していくように、シミュレーションをするというのを目的に策定した。

総務課長

本町の自主防災組織

は、ここ数年は87組織で組織率は84・2%となっており、高齢化や住民の減少で、結成率が伸び悩



避難訓練

備蓄品

居住支援事業の実績は

企画課長 ▶ 2件の住み替えが出来た



居住支援活動イメージ

三好

4月に設立した「居住支援協議会」が8ヶ月を迎えたが、事業の目的・町内の空き家数・相談件数及び転居実績と事業を展開してきたの課題や課題は。また、国土交通省補助金事業は今年度が最終年度と聞いているが、来年度も事業を継続できるのか。

企画課長

住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給に

関する法律に基づき、低所得者・被災者・高齢者・障がい者・子どもを養育する家庭・移住者等に対して民間賃貸住宅情報提供の支援や円滑な入居を促進して、本町の福祉の向上と豊かで住みよい地域づくりに寄与することを目的に設立した。昨年度、町内の空き家の全数調査を実施し、全

体で空き家と想定される建物は864件あり、住み替え等の利用が可能と判断できるものが231件であった。11月中旬までに相談総数が14件あり、内訳は高齢者世帯が4件・福祉に係るものが6件・移住者が2件・障がい者が1件、被災者が1件となっており、この14件の中で、住み替えが出来たのが2件となっている。

今後の課題は、賃貸住宅や空き家等の所有者、管理者等に対して住宅確保要配慮者へ入居に関する理解を高めるための啓発と、空き家等の所有者に対しては、空き家登録制度の周知や適正な管理を促すための啓発が重要である。

現在、国土交通省において、来年度もこの補助事業を継続するための当初予算を要求している段階と聞いている。

農林業商工業のための政策を

産業課長 ▼ 関係機関と連携を取り農政に反映する



川原 すすむ 議員

川原 進

町では、三加茂庁舎

の増築に6億円を超える予算を投入するというが、この予算を町の産業振興に活用すれば、東みよし町は地域力の強い魅力ある町になると思う。

町には優良な農地があり、夏には稲作が行われ



イメージ図 傾斜地農法。

るが冬作はされていない。農家には稲作をする農機具も人手もある。退職者や若者の就農を図るためにも予算を投入し、儲かる農業・魅力ある農政を構築すべきである。農協や直売所との連携はどうするのか。町も農家も一丸となり、豊かで住みよい町にするための対策をどうするか。

産業課長

農業では、農業生産基盤の充実を進め、担い手の育成・生産性の向上・特産品の開発を。林業では、林道の整備・森林組合を中心とした体制整備と森林整備を進め、地産地消を促進している。商工は、商工会と連携し限られた予算の中で予算編成を行っている。優良農地の冬作は麦であったが、価格の低迷や輸入増により

多くの農地で作付けされていない。国も自給率を問題視し、水田活用等で自給率向上のため生産拡大の支援を行っている。町として、ブロッコリー、麦、大豆等二毛作助成も行っている。JAとは、施設整備、6次産業化への補助や加工研究など計画を進めている。直売所とは、加工開発のための施設の整備等を行っている。農業再生協議会や関係機関と連携を取り農政に反映させていきたい。



祝蕾(しゅくらい) アブラナ科の一種

傾斜地農法への支援策は

産業課長 ▼ 地道な取り組みを行う

川原 進

町の特産品として、

モチトウモロコシやキャベツの周年栽培について、どのように考えているのか。

また、旧町時代、特産品として開発した三好町の愛宕柿や三加茂町のユズの収穫量はどうなっているのか。人口823人の高知県馬路村では、ユズ加工で33億円の売上がある。世界農業遺産・傾斜地農法について町としての提案、具体的な支援策は。

産業課長

地域おこし協力隊員

により、多品目少量生産での農業に取組み、昨年はしゅくらいという野菜に挑戦し、今年モチトウモロコシの生産に取組み、世界農業遺産を生かしたブランド品として、

関西での販路拡大に励んでいる。強力にバックアップして新たな特産品となることを期待している。キャベツの周年栽培については、価格の低迷やコスト等により実績がないとのこと。今後、作付けデータ等も参考に、町の農業再生協議会等で協議したい。

愛宕柿の収穫量は8万23千グラムで1300万円、ユズは8万242千グラムで2千万円位。生産地も多く競争も激しく現在に至っている。6次産業化した馬路村とは比較にならない。

世界農業遺産認定を農家の収入向上に繋ぐためには、傾斜地農耕システムという物語を知ってもらう地道な取組みを行い、この魅力を活用し、外で売る仕組みづくりにも着手している。

その他の質問

問 青年層の活性化を。

答 この町で生まれ育って良かったと思えるような町づくりをする。



傾斜地農法

オアシスの今後の経営は

産業課長 ▼ 財務体質改善を講じている



井添 伸一 議員

産業課長

12月12日
に吉野川ハ

イウェイオアシス活性化
ワークシヨップとして開
催を予定している。観光
交流拠点として四国の物
産販売、温浴施設などの
事業を展開してきたが、
開設から20年以上経過し
主要幹線道路には多く道
の駅が整備され、高速道
路も他地域で延長拡大が
進み、休憩場所の選択か
ら除かれ本施設を維持す
ることが難しい状況であ
る。

井添

前回、吉野
川ハイウエ

イオアシスについて、幅
広く経営改善や活性化の
アイデアを募り、ワーク
シヨップを開催し、考え
を集めたいという答弁を
受けたが、中長期経営戦
略を行う予定は進んだの
か。

また、現在の経営陣と
工事終了後の現在の収益
状況はどうなってい
るか。レストラン閉
店後の利用方法に人
気店の誘致や、美術
館の展示、各種研究
会に利用するなど町
でも一度検討しては
どうか。



通行止めのあいあい橋

産業課長

景観、各
施設等に悪

影響を与えるので、今後
の方針を関係者協議の上
決定したい。

町長

ハイウエ
イオアシス

は、経営から全てにおい

井添

オアシス
から美濃田

の淵へと続くあいあい橋
は、施工後20年が経ち老
朽化が進んだ。安全面で
問題があるということ
で通行止めになっているが、
住民にとっては非常に不
便だ。早急に、最善の策
をお願いする。

庁舎統合の再考を

総務課長 ▼ アンケートの結果等を踏まえ推進

井添

巨額の費
用を投じる

添えば、検討することも
必要だと思う。

総務課長

庁舎統合
については、

三加茂庁舎増設の工事だ
が、合併特例債を活用し
10億円の資金を充てると
聞いたが、合併後の2町
の住民の意見を考えたこ
とはあるのか。全ての機
能を三加茂庁舎に集める
一極集中という計画、水
害の恐れのある現在の庁
舎、道路拡張計画など問
題点としてあがっている。

三加茂庁舎増設後は、
町で一番の避難場所にな
ると聞いたが、もう少し
慎重に考えてはどうか。
合併特例債が切れる前に、
既に三加茂庁舎統合に使
い切るのも考える必要が
ある。町民の意見に寄り
添えば、検討することも
必要だと思う。

現在の計画の推進は、
議会特別委員会で議論を



増築する三加茂庁舎

し、三加茂庁舎を増築
し庁舎の統合を行い、
三好庁舎には総合窓口
係を配置し、住民の方
の利便性を確保するこ
とを決定した。国道交
差点改良に伴い、当初
計画の位置では支障が
あるため、建設位置を
変更し、施設整備の順
番として、庁舎の統合
を進めることで了解を
得たと考えている。災
害対応については、今
後災害リスクを想定し
対策を検討しなければ
ならないと考えている。

て、大事な施設であり、拠
点として活かしていきたい。
あいあい橋についての改修
等費用は7千万円という案
を昨年度提案した。議会よ

り経費が巨額だという指摘
を受け、もう一度設計変更
を考え直してはということ
で、こちらで預かった状態
だ。オアシスの2階の菜々

屋の後の利用は、現在一
切何も考えていない。次
の社長なり経営者に委託
したときに経営手腕に委
ねたい。

年次有給休暇の取得率は

総務課長 ▼ 30%前後の取得率です



はせがわよしまさ
長谷川吉正 議員

長谷川 本町の職員の過去5年間の年次有給休暇の取得率はどのくらいか。また、20日以上消化した人数、10日以下の人数はどのくらいか。

【年次有給休暇の取得状況】

平成	①取得率	②20日以上	③10日以下
26年	29.2%	16人	72人
27年	29.6%	14人	71人
28年	30.9%	21人	67人
29年	31.2%	20人	68人
30年	30.4%	9人	65人

- ①年次有給休暇の取得率
- ②20日以上取得人数
- ③10日以下の取得人数

総務課長 職員の年次有給休暇の取得率は、平成26年が

29.2%、27年が29.6%、28年が30.9%、29年が31.2%、30年が30.4%と、過去5年間に比べては30%前後で推移しているような状況である。取得日数については、20日以上が毎年15から20人程度であり、30年は9人に減少している。一方、取得日数が10日以下については、26年が72人に対して、30年は65人と減少傾向となっているが、5日以下の職員もいる。

長谷川 年次有給休暇の取得率が30%では、悪い状況だといえる。今後、取得率を上げる対策は講じているのか。

総務課長

今後、本町においても、働き方改革を進める中で、民間労働法制に準じて、年間5日以上年次有給休暇を取得できるように配慮していきたいと考えている。

長谷川 災害時に長期避難をする避難所の備付けの備品は何があるのか。

総務課長

避難所の備品については、全てが避難所



携帯用トイレ

備えているわけではないため、災害時に備蓄倉庫などから避難所へ運ぶものもある。毛布、簡易トイレ及びトイレ用のテント、簡易ベッド、室内用の簡易 TENT、更衣とか授乳用のブライベートルーム、段ボール間仕切り、発電機など、さらに、災害用の備蓄の水、食料品、試験的に液体のミルクも備えている。

長谷川 長期的な避難生活では、トイレが問題になると聞かすが、対策は取っているのか。

総務課長

トイレは、避難所において非常に重要な問題と考えている。県の対策では、1回切りの使い捨てになるトイレも準備しているが、各備品も数量が必要であり、今後は各補助金を活用しながら、逐次整備を進めていく。

避難所のトイレ対策は

総務課長 ▶ 使い捨てトイレを準備

庁舎での避難訓練実施を

総務課長 ▼ 火災時の職員研修を行う



避難訓練イメージ図

長谷川

数年前に宝塚市役所で放火事件があり、今年には京都アニメの会社で放火事件があり、有能な若者が多数亡くなった。役場庁舎内で、地震や火災が発生したときに、来庁者、職員等の避難計画はどうなっているのか。

総務課長

三加茂庁舎、三好庁舎それぞれに庁舎の消防計画を策定して、避難経路の確保、初期消火、消防への通報等について定めている。避難訓練につ

いては、最近実施できていない。

今後、火災時における職員の対応や、庁舎内の消火設備についての研修を行いたいと考えている。

その他の質問

問 町道等の破損などの連絡件数は

答 11月末で約120件

問 職員の提案制度を作っては

答 提案や意見が出しやすい雰囲気づくりを進める

夜間視聴のライブカメラを

企画課長 ▼ 高感度のカメラに順次更新



よこせき 横関 道恵 議員

横関

町のケーブルテレビ

の122チャンネルを操作すると、町内5か所に設置しているライブカメラで町の様子を見ることが出来る。昼間は鮮明に様子がわかるが、夜になるとほとんど見えない状態になる。防災・減災の観点から、夜間、特に台風、豪雨により川が増水した時に視聴できる整備はできないか。



三三大橋のライブカメラ

企画課長

ライブカメラは、平成21年度に地域イントラ

ネットの整備事業で町内の5カ所に設置したもので、町内外の方々に見ていただく観光用として利用し、大雨時の洪水や冬季は三三大橋の積雪なども確認できる防災目的も兼ねたものだ。

現在のカメラは設置から10年ほどが経過、更新の時期を迎えており、現在の機器を良好な状態で維持管理しながら、緊急度、優先度の高いものから高感度のカメラに順次更新していきたい。

徳島河川国道事務所の吉野川ライブカメラ、国土交通省の川の防災情報サイト、徳島県総合地図情報システムのサイトには河川カメラマップがあり、それぞれ河川の映像や各種防災情報を見ることが出来る。

一般質問

臨時職員数の考え方は

町長 ▶ 適正な臨時職員の配置を検討



丁寧に対応する職員

横関

町職員の設定を何人

にするのか。臨時職員の数今後の増減をどのように考えているのか。各課の現在の職員数では、臨時職員を配置しないと業務ができないような状況にあるのか。

町長

合併以後の行政改革

を進める中で臨時職員は、外部職場を中心に多くなっている。退職者数に対し採用職員数を抑制し、全体の正規の職員数の縮減を図ってきた。特に、保育所は民営化を前提に保育士の採用を控え、退職者の全てを臨時職員で賄ってきた。また、事務の多様化による人員不足を、臨時職員の配置により補ってきたことが原因だ。来年度から、正規の職員数は増加し、再任用を含め160名程度となる見込み。今後は適正な臨時職員の検討を考えた。

職員の接客改善を

町長 ▼ 接客改善に向け指導していく

横関

町職員が住民の方と

接する中で、笑顔での挨拶やわかりやすい対応・接客が必要だ。よく住民の方から、職員の名札が見えない、電話で氏名を名乗らない、聞き取りにくい事があるといった意見を聞く。改善を図ることとはできないものか。また、窓口でアンケートを実施してはどうか。

町長

接客するときに、

名札を前に出すように指導する。電話の対応は、職員が名乗ること、相手の方に安心感を与え、行政が身近なものであるということを感じていただけるためにも丁寧な対応を指導していきたい。

両庁舎の入り口付近に、アンケート箱を設置してあるので利用してほしい。



胸に名札を付けた職員



あの質問は どうなった？

議員の質問や提言が、町政にどのように反映されているのかを、これまでの質問の中から一部を取り上げ追跡・検証してみました。

2019年 第4回定例会（3月議会） 質問者：横関 道恵 議員

問 公用車にドライブレコーダーを装備してはどうか。

答 出張用途などの有用性が高い車両を優先して導入を進めていく。

その後



更新時にドライブレコーダーが装着された車両



設置された
ドライブレコーダー

2019年3月の時点では2台の車両にドライブレコーダーを設置していたが、2020年1月17日現在5台に設置。今後も、車両の更新や車検時に順次取り付けていく予定である。

議会放送を見るには

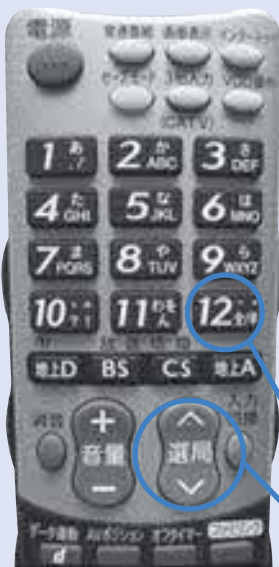
東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

東みよし町の議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「へ」を押す。

注 メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。



①12チャンネルボタンを押す

②選局ボタンを押す

議会を傍聴 しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開か
れます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
3月上旬です。

テレビ放送を予定しています。

表紙の写真



徳島駅伝最終日、辻高校から江
口駅前までの35区(9.5K)で、江
口駅前中継所手前を家族(お母さん、
おじいさん)の応援を受け力走する、
川原隼選手(20)です。しかし、江口
駅前中継所では、三好郡、美馬郡が
タスキをつなぐことが出来ず、繰り
上げスタートとなりました。

健闘ご苦労様、応援ありがとうございました。

まちの



●シリーズ47●

仲良し

東みよし町のファミリー

東みよし町育ちの康晴さんと、福岡県育ちの
紗織さんは2012年10月に結婚しました。



前田ファミリーの紹介

パパ やすはる 康晴さん(32歳)
ママ さおり 紗織さん(32歳)
おうた 桜汰ちゃん(3歳)
なお 菜桜ちゃん(0歳)

問

二人の知り合ったきっかけは?

九州で働いていた時に、仕事関係
で出会いました。

問

お互いの第一印象は?

やすはる 康晴さん:しっかりしていそう。

さおり 紗織さん:おおらかで優しそう。

問

町での生活はどのようにですか?

やすはる 康晴さん:のびのびと暮らしてい
ます。

さおり 紗織さん:大きなスーパーがあり、
店も多いので便利です。

問

町に望むことはありますか?

やすはる 康晴さん:子供が楽しめるような施設を増やしてほしいです。

さおり 紗織さん:安心して子育てできる環境を整えてほしいです。

編集後記

▼明けましておめでとございます。輝か
しく希望に満ちた新年を、ご家族お揃いで
迎えられたことと思います。子年の今年が、
皆様にとって素晴らしい年になりますよう
ご祈念いたします。

▼夏には、昭和39年以来56年ぶりに東京オ
リンピック・パラリンピックが開催されま
す。

▼今年も、庁舎統合・ごみ焼却場建設・火
葬場建設・ハイウェイオアシス健全経営
等々、多くの行政課題が山積しており、議
会たよりにおいて、議会としての取組み状
況を掲載してまいります。

広報特別委員会 副委員長 三好 正治